

# フロア・セブン ニュース

NO. 5

市民フロア・セブン協議会  
平成28年11月23日  
府中グリーンプラザ気付  
高橋和夫



## グリーンプラザはまだまだ使える！

1万人署名と「市長への手紙」運動で  
グリーンプラザ廃止方針を見直しさせよう！

府中市は、多くの市民の反対の声を無視して2018年（平成30年）3月末に府中グリーンプラザを閉館する方針を一方的に宣伝しています。

グリーンプラザ閉館の結論だけを市民と利用者押し付ける府中市のやり方に私たちは納得できません。

グリーンプラザは、耐震性が保障されていて、直ちに取壊さなければならぬほど老朽化しているわけはありません。何よりも市民の自主的な文化活動の拠点として、永年「市民フロア・セブン協議会」が百団体を超える参加のもと、自主運営組織として活動してきました。まだまだ使えるグリーンプラザを一方的に廃止することは認められません。

市民フロア・セブン協議会  
平成28年11月23日  
府中グリーンプラザ気付  
高橋和夫



### 《府中北口の「ごきわい」は誰が求めているのか？》

府中市は、グリーンプラザ廃止以降の計画を昨年までは「老朽化する既存建物は活用しない」と、グリーンプラザを全部取り壊し、更地にして民間商業施設に賃貸する、と言っていました。ところが、今年には「老朽化が進む既存建物の活用については、民間事業者との対話を進め、提案募集時までに考え方をまとめる」と、民間事業者の判断に委ねる方針に変わってしまった。

これは事実上の方針変更です。隣のみずほ銀行との一括開発の可能性がなくなり、現建物の「リノベーション」（改修）による商業施設化の道を探っています。しかし、誰がそこまでして、グリーンプラザの商業施設化を求

めているのでしょうか？また、地下から7階までのビルの商業施設化は実現可能なのでしょうか？グリーンプラザを閉館し、そのあとの「商業施設化」が行き詰まり、テナントも入らない幽霊ビルになる可能性もあります。府中市の基本方針自体が迷走しているのではないのでしょうか？

### 《まだ間に合います！市民の自主文化活動の拠点を守ろう》

グリーンプラザ閉館は市議会では議論らしい議論もなく決まってしまうました。「閉館にする」ことだけを決めて、そのあとのことは全く分からない、というのは無責任ではないでしょうか？ 私たちは、高野市長にもう一度計画の見直しを求めます。まだ間に合います。街頭でも続々と署名が集まっています。

1万人のグリーンプラザ廃止反対の署名を集め、高野市長へ直接市民の声を届ける手紙（ハガキ）運動で、2018年（平成30年）3月のグリーンプラザ閉館（廃止）方針を見直しさせ、「フロア・セブン協議会」に集う自主活動の場を守りましょう！

## 「市民活動センター」を自由な市民活動の拠点にしよう！

新たに南口にできる市民活動センターの「目的」は、「市民の自発的かつ継続的な市民活動を積極的に支援し、促進を図ります」と謳われています。グリーンプラザの「目的」が「市民文化の向上を図ると共にコミュニティ活動を増進するための施設」とされていることからすると、大きな違いがあります。「文化」と「コミュニティ活動」の文言が完全になくなっています。

府中市は、単に、有料の貸館だけの施設として「市民活動センター」をつくらうとしています（無料スペースもあります）。守られず会議はできません。会議室の利用料金もグリーンプラザの1/2倍ほどになります。民間の指定管理者が運営する施設として、市民の自主活動が大きく規制される恐れもあります。

【裏へ続く】

【表から続く】

新たな市民活動センターを市民の自由な自主活動・文化活動の拠点にするよう府中市に求めていきます。

## 市民フロア・セブン協議会

### にいきましょう！

登録料 800 円（年間）で、グリーンプラザ 7 階のグループ活動室、サークル談話室、ふれあい交流室を利用できます。

※登録団体の申請は、グリーンプラザ 1 階事務室で随時受け付けます（新規登録団体の審査はフロア・セブン協議会が行います）。

## 登録団体の紹介

### シルバーアートわくわく

深見 圭子

シルバーアートとは、純度 99.9% の純銀アクセサリを誰でも簡単に作れたら……そんな思いから生まれた粘土細工の感覚で作れるアクセサリ。それがシルバーアートです。

高温で焼き、好みの磨き方でピカピカのアクセサリ、いぶし液を入れて、しぶいいぶしのアクセサリ、七宝を入れると又ひとあじがったアクセサリ。シルバーはお年寄りではなく、

夢のある、楽しいアクセサリを作るグループです。

### NPO法人府中

かんきょう市民の会

高橋 和夫

私たちは、平成 11 年 4 月に発足して、現在約 40 名の会員で活動しています。

当初から、府中市の環境問題についての調査・提言を中心に府中市に水田をより多く残すために小学生を対象に「田んぼの学校」を毎年開校しており、生きて行く為に、欠かせない空気中の NO<sub>2</sub> の市内 30 カ所、年 4 回の測定、また、府中崖線にある西府町湧き水の調

## 府中待機児童ワースト

市長「自治体だけでは限界」

厚生労働省が 2 日に発表した待機児童数などのまとめからは、深刻な保育所不足の実態があらためて浮き上がった。

多摩地域では、府中市の待機児童数は、認可保育所 3 施設の新設などで受け入れ数が 262 人増え、昨年より 56 人減の 296 人だったものの、今年も多摩地域でワースト 1 位だった。

来春、市内に認可保育所 2 施設が新設予定で、受け入れ枠が約 170 人増える見通したが、「待機児童ゼロの早急な実現は難しい」（市保育支援課）というのが現状だ。

高野律雄市長は「都内の市区町村だけの取り組みで

9月3日(土)読売新聞  
21面に載った記事  
南口再開発ビルに200億円も使っているのに待機児童対策は不十分では？

査等を行っています。

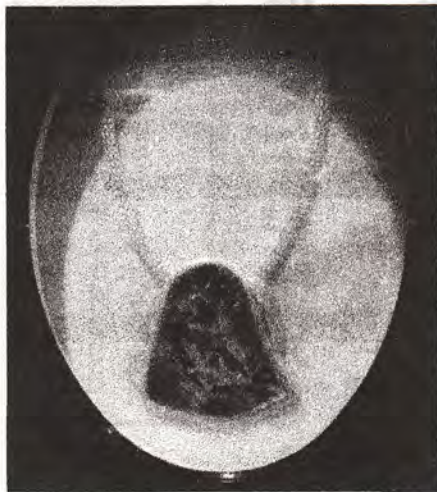
また、特別天然記念物に指定されているけやき並木の保全の為、並木通りに面した建物の高さ制限についての要望、市内 3 カ所の公園の清掃等、府中市のよりよい環境が永く続くように調査・提言を年 4 回発行される会報に掲載し、会員に配布すると共に、各文化センター、府中市観光協会等へも配布しております。



市内彫刻巡り

郷土の森公園 関 保壽作

「川崎平右衛門定孝翁像」



七宝焼きを入れたネックレスのシルバーアート



シルバーアートのイヤリング